

# MLA International Bibliography (Literature Online Individual Collection) クイック ガイド

## CONTENTS

1. データベースの概要
2. Standard Search
3. 検索のポイント
4. 検索結果の表示
5. Directory of Periodicals

## 1. データベースの概要

- ・ MLA International Bibliography

→ 文学、言語学、民俗学関連の文献を索引するデータベースです。欧米だけではなくアジア、アフリカを含む世界各国の出版物 4,400 誌以上の雑誌をはじめ、書籍、学位論文、研究報告書、会議録などを情報源としています。

→ 各文献の情報には、49,000 語以上を収録するシソーラス等から、MLA の専門家によって適切なキーワードが付与されています。

→ カバーする分野：

文学、言語学(歴史と理論、比較言語学、意味論、文体論、構文、翻訳)、文学論/批評、劇芸術(映画、ラジオ、テレビ、演劇)、言語/文学教育、レトリック、印刷/出版の歴史 など

収録年代：

1884 - 現在

レコード数：

170万件以上

年間追加レコード数：

6万6千件以上

更新頻度：

年10回

- ・ MLA Directory of Periodicals

→ MLA International Bibliography に収録している論文を掲載した雑誌を索引するデータベースです。7,100 タイトルが収録され、このうち 4,400 以上が現在も索引されています。

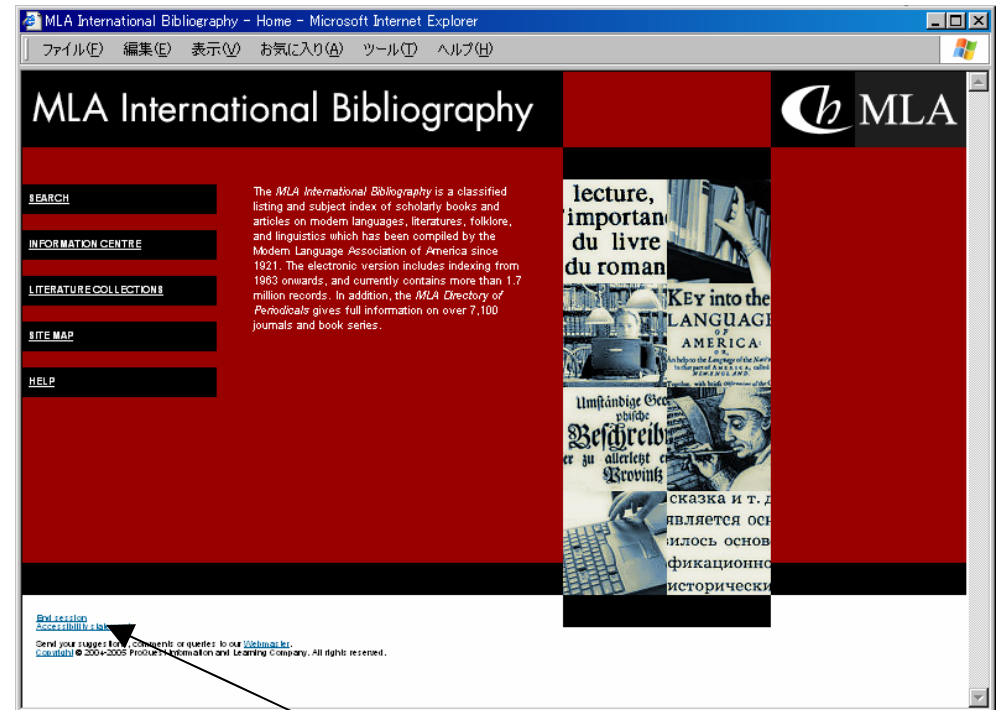
→ 各データには、版元の連絡先や刊行頻度、概要に加え、記事投稿のための情報や掲載された論文、書評の数といった統計データも含まれています。

- ・ 接続とセッションの終了

→ ログイン URL

[http://collections.chadwyck.co.uk/home/home\\_mla.jsp](http://collections.chadwyck.co.uk/home/home_mla.jsp)

→ 検索終了後は、各画面下部にある **End Session (A)** をクリックして、セッションを終了させてください。



MLA International Bibliography  
ホームページ

## 2. Standard Search:

### ・概要

→画面左にあるメニューより **SEARCH** を選択すると、一般的な索引項目から論文を検索できる Standard Search 画面 (図 1) に移動します。

→Standard より多くの索引項目を備えた Advanced Search (図 2) や、データベースに収録されている雑誌の情報を調べることができる Directory of Periodicals を利用する場合には、画面上部のリンク (B) により移動します。

### ・検索の方法

→検索したい単語あるいは句を検索項目の右にある入力欄に入力し、画面右下にある [Search] (C) ボタンをクリックします。

\*検索語句の入力については、検索のポイントをご覧ください。

→Clear Search (D) をクリックすると入力した内容を消去できます。

### ・Standard Search の検索項目

Keyword(s)

以下のすべての項目を含みます。

Title Keyword(s)

タイトル中の語句

Subject - All

各論文に付与された主題分類。特に主題となった作家や作品から検索したい場合は、Author as Subject または Author's Work を使用します

Document Author

論文の著者

Journal

雑誌

Language of Publication

論文が書かれた言語

→出版年を指定したり (Publication Year)、出版物のタイプ (雑誌記事、学位論文、単行書など) で限定する (Limit to) ことができます。

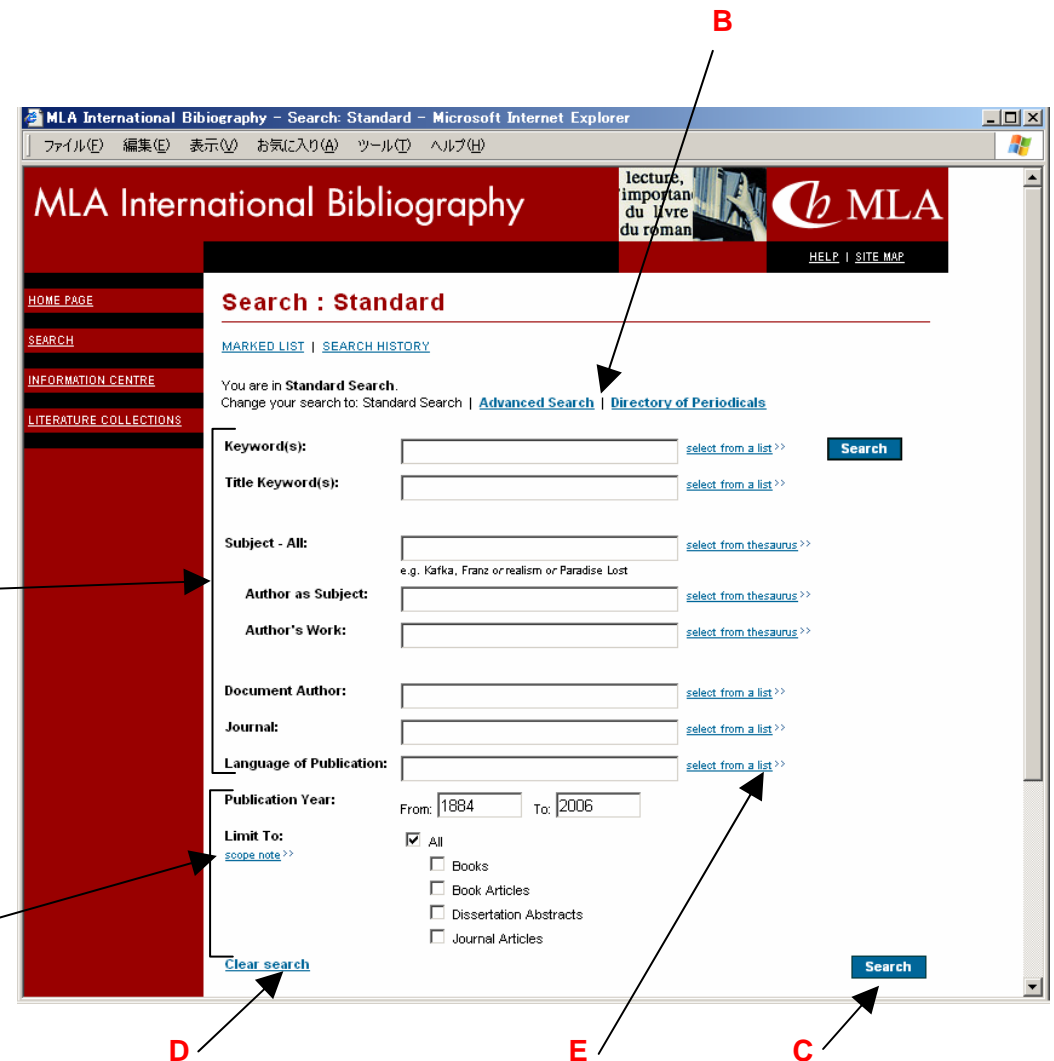


図 1. Standard Search

### 3. 検索のポイント

・大文字と小文字

→大文字と小文字を区別する必要はありません。

・演算子の利用

→複数の検索語の関係を指定することができる演算子の利用が可能です。

検索語1 演算子 検索語2 というように入力します。

AND ふたつの検索語の両方を含むレコードを検索します。

OR ふたつの検索語のいずれかまたは両方を含むレコードを検索します。

NOT 検索語1を含みかつ検索語2を含まないレコードを検索します。

NEAR.n 2つの検索語が最大 n 語の単語を挟んで、順序を問わず隣り合っているレコードを検索します。

FBY.n 2つの検索語が最大 n 語の単語を挟んで、指定どおりの順序で隣り合っているレコードを検索します。

例: young fby.5 in love

→複数の検索項目を利用する場合は、項目間で自動的に AND 演算が行なわれます。

・ワイルドカード

→\*(アスタリスク)と?(クエスチョンマーク)の2つが利用できます。句を検索する場合、ワイルドカードは句の最後の単語にしか使えません。

\* ひとつ以上の任意の文字に置換えられます

? 1文字に置換えられます。語中にのみ使用可能です。

例: made in he\* と入力した場合、made in heaven, made in hell, made in her といった句を検索します。

wom?n と入力した場合、woman, women といった単語を検索します。

・Advanced Search の利用

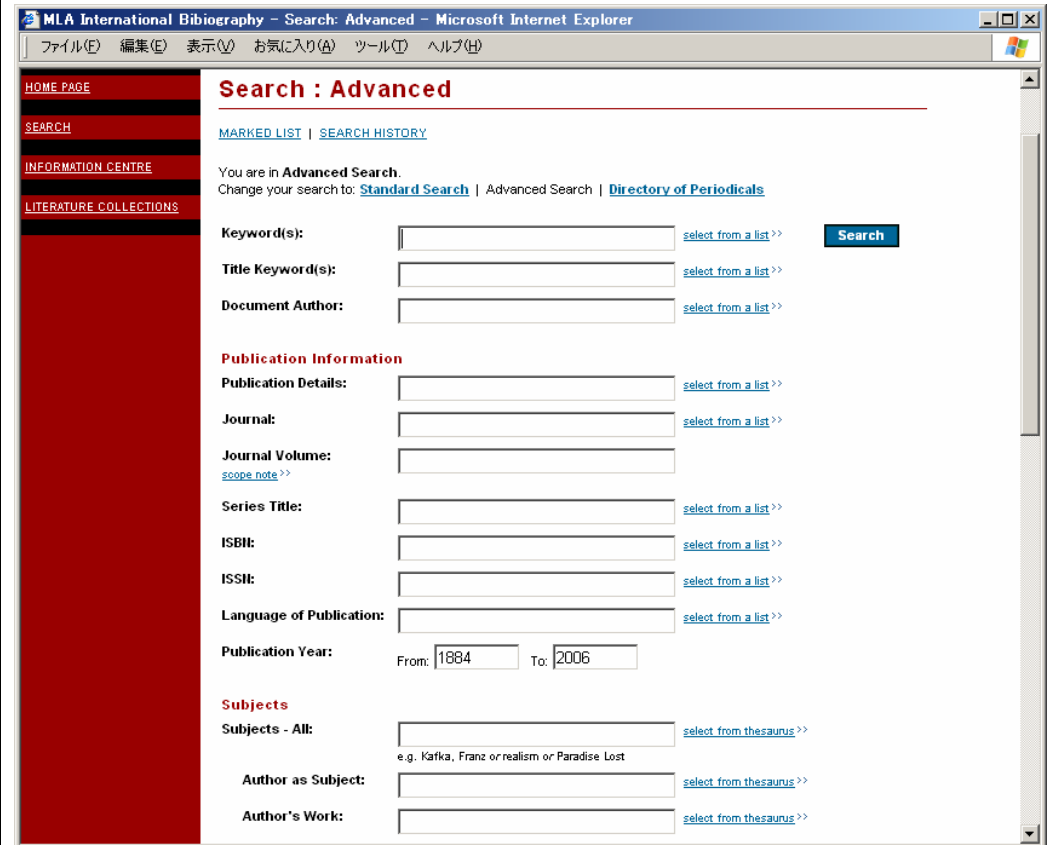


図 2. Advanced Search

→Advanced Search では、Standard にはない以下の索引項目からの検索が可能です。

出版物に関連する情報

Publication Details、Journal、Journal Volume、Series Title、ISBN、ISSN

主題(Subjects)

Folklore Topic、Genre、Linguistics Topic、Literary Influence、Literary Source、Literary Theme、Literature Topic、National Literature、Performance Medium、Period、Place、Subject Language:

限定用の項目

Update Code、Peer-Reviewed:

→検索の方法は、Standard Search に準じます。

#### ・索引語の参照

→検索画面の入力欄横にある select from a list (Subject の場合は、select from thesaurus) (図 1、E) というリンクを利用することで、各検索項目の索引語を参照 (図 3) することができます。

・ 検索語を入力欄に入れ、select from a list リンクをクリックすると、各項目の索引リスト画面に移動し、入力した語の前後の索引語が表示されます。

(SEARCH 画面の入力欄を空白にしたままで select from a list をクリックして、索引語リスト画面に移動した後に、入力欄に検索語をタイプし、[Look For]ボタンをクリックしても、同じです)

・ [Up]および[Down]ボタンで、索引語リストを移動することができます。

・ 検索に利用したい語句があった場合は、左側のボックスにチェックを入れて、[Select]ボタンをクリックします。SEARCH 画面に戻ると、選択した語句が入力されているので、[Search]をクリックすれば検索が実行できます。

(複数の索引語を選択した場合は、OR 演算子が適用されます)

→Subject(主題語)については、select from thesaurus というリンクが用意さ

#### MLA International Bibliography クイックガイド

れています。これをクリックするとシソーラス画面に移動します。アルファベット順の索引に加え、[Related Term]ボタン(F)をクリックすると上位語、下位語などの関連語を表示することができます。

・ Subject は、Author、Author's Work などに分かれており、それぞれのシソーラスを参照することができます。

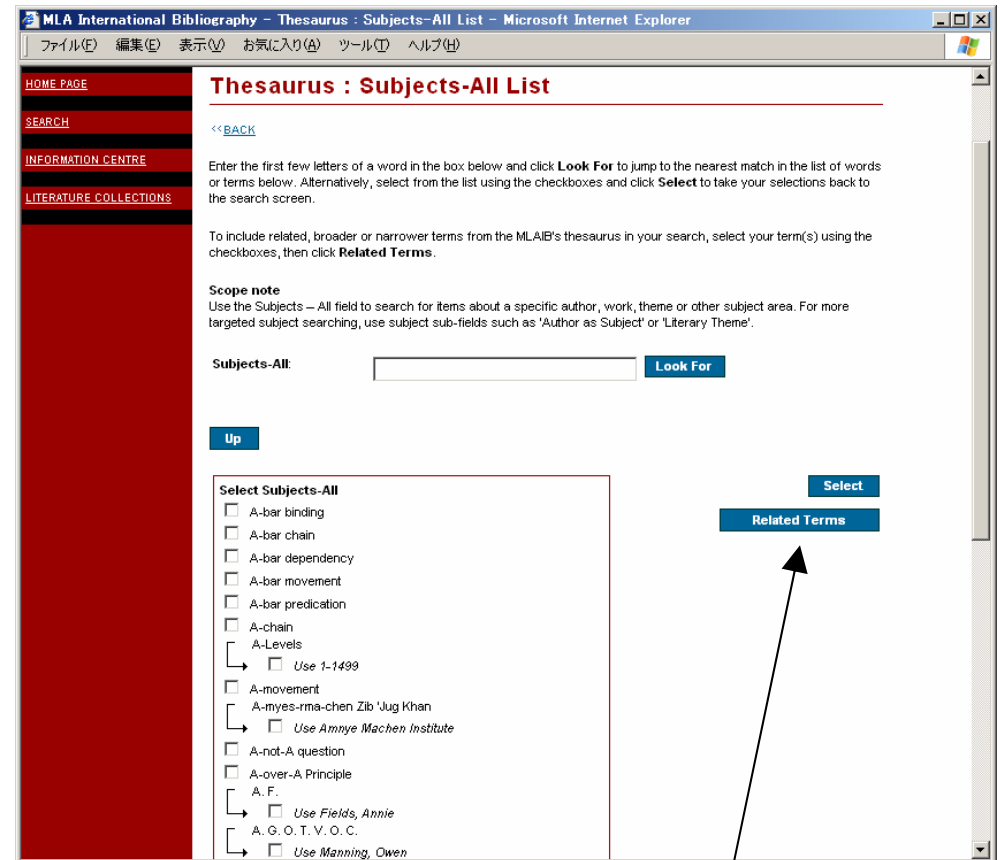


図 3. 索引リスト/シソーラス

F

・検索履歴の利用

→検索画面上部にあるSEARCH HISTORY(図 6、L)をクリックすると、そのセッションで行った検索の履歴が表示(図 4)され、結果を再表示したり、内容を変更して再検索したりすることができます。

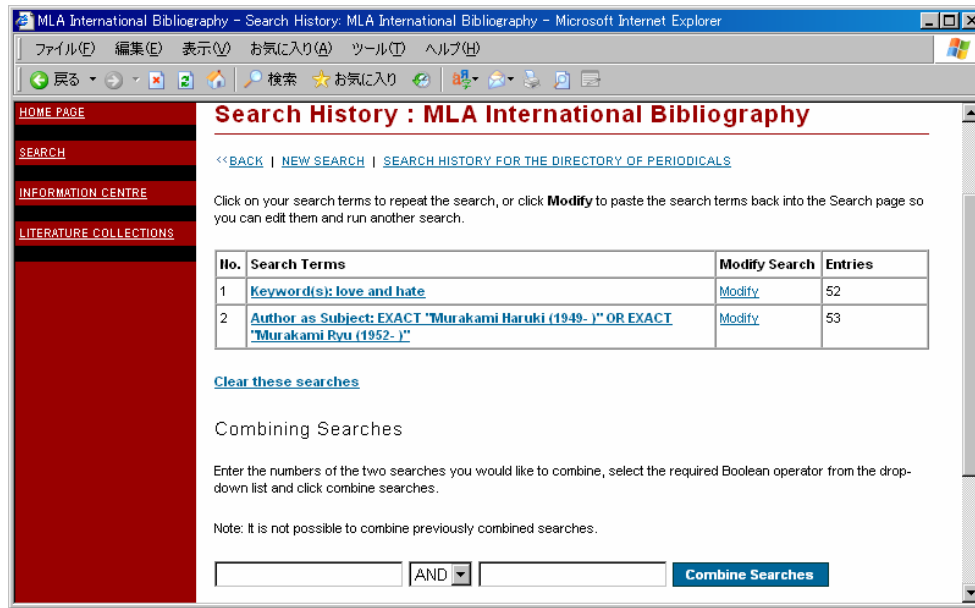


図 4. Search History

## 4. 検索結果の表示

### ・概要

→検索を実行すると、検索結果のリスト表示画面(図 5)に切り替わります。

→画面上部には、検索語と結果の件数が表示されます(G)。リストは、新しいものからソートされており、1画面に表示されるのは50件までです。画面上部のナビゲーションリンクでページを移動することができます。

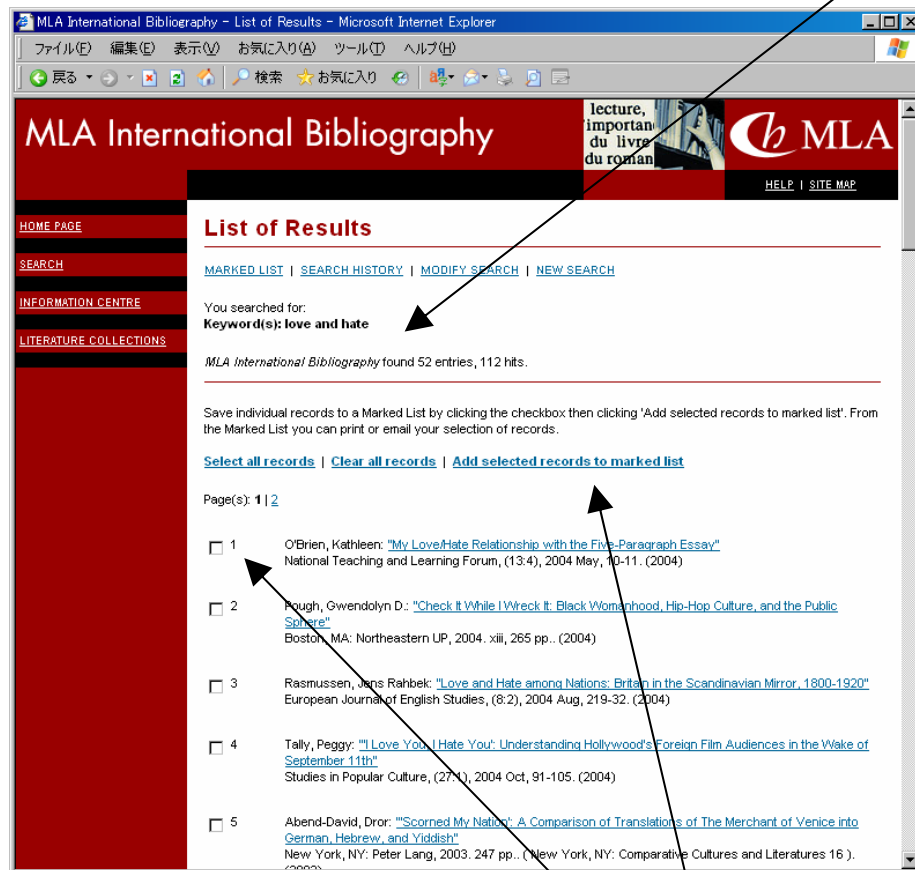


図 5. 検索結果リスト

→この画面で表示されるのは、論文の著者、タイトル、出典などの基本的な書誌事項です。論文タイトルはハイパーリンクになっており、クリックすると詳細が表示されるフルレコード画面(図 6)にジャンプします。

→レコードのチェックボックス(H)にマークを付け、[Add selected records to marked list\(I\)](#)をクリックすると、MARKED LIST 用にレコードを選択することができます。[Select all records](#)を使えば、画面に表示されている全レコードを一度にチェックすることができます。

### ・フルレコード表示

→フルレコード画面には、リスト表示にはない Subject(主題)に関する情報などが含まれています。検索語は、ハイライト表示されています。

→[previous record](#) あるいは [next record](#) というナビゲーションリンクでレコードを移動することができます。また、[Back to Results](#) で結果のリスト表示に戻ることができます。

→[Download Citation\(J\)](#)リンクにより詳細レコードをダウンロードすることができます(ダウンロードする形式は選択可能)。また、[Durable URL for this page](#)リンクでは、該当論文に直接リンクする URL の情報を入手することができます。

→Subject はハイパーリンクになっており(K)、クリックとシソーラスを表示することができます。Publication Details の雑誌タイトルがリンクになっている場合は、[Directory of Periodicals](#)の該当誌の情報へジャンプすることができます。

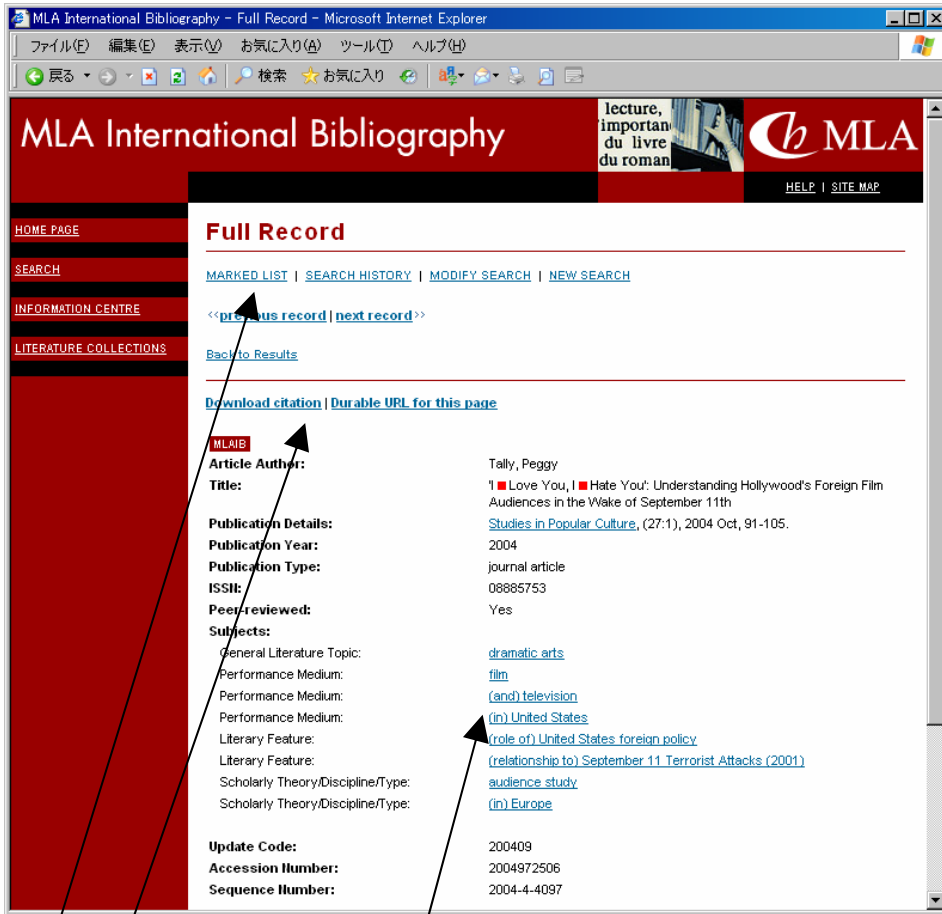


図 6. フルレコード表示



図 7. MARKED LIST

・MARKED LIST

→ 検索/検索結果画面上部にある **MARKED LIST**(L)をクリックすると、MARKしたレコードをリスト(図 7)することができます。

→ リストにあるレコードは、一括して email 送信、印刷、ダウンロードが可能です。

## 5. Directory of Periodicals

### ・概要

→Directory of Periodicals の検索画面(図 8)へは、検索画面上部のリンク(図 1、B)により移動します。

図 8. Directory of Periodicals  
検索画面

### ・検索

→雑誌タイトル、出版社、出版国などの検索項目が用意されており、入力欄に検索語を入れて[Search]ボタンをクリックします。検索の方法は、Standard/

Advanced Search に準じます。

→検索結果の表示も Standard/Advanced Search に準じます。リスト表示からレコードを選択(クリック)すると、フルレコード表示(図 9)されます。MARK

図 9. Directory of Periodicals  
フルレコード

機能もあり、Directory of Periodicals 専用のリストにレコードが保存されます。